

「喫煙経験がある人」は要注意!

COPD (慢性閉塞性肺疾患) を知っていますか!?

COPDは、近年、増加の一途をたどっており、今後も増加し続けると予想される病気です。「肺の生活習慣病」と言われ、社会的にも注目を集めているCOPD! あなたやあなたのご家族は大丈夫ですか?

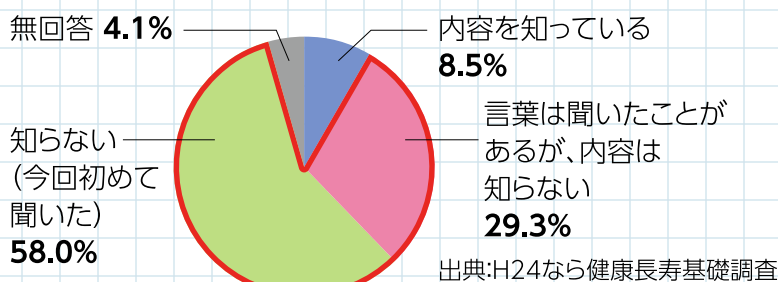


COPDは、奈良県民の死因第9位! しかし、認知度は低い!

(H25人口動態統計)

(H24なら健康長寿基礎調査)

奈良県民のCOPDの認知度(%)

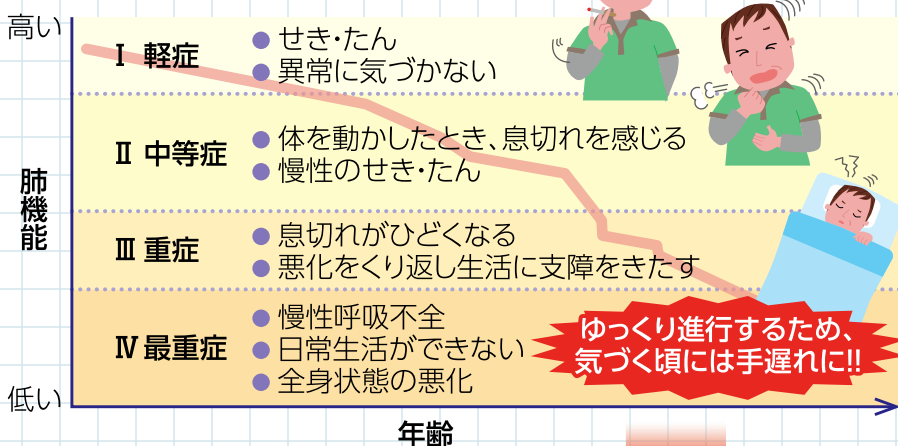


四捨五入しているため、割合の合計は100%にはなりません。

COPDってどんな病気?

COPDは、『汚れた空気を長年吸い続けること』によって、肺の内部が破壊されたり、気管支が狭くなって、息苦しさ、とくに息を吐き出しにくいという症状が現れる病気です。日本では、**喫煙によるものが約9割**といわれ、別名「たばこ病」とも言われています。

COPDの症状は?



現在、治療を受けている人はほんの一部です

現在治療中の患者数
約**22万人**(全国)

推定患者数
約**530万人**

出典:H23患者調査, H13 NICE study

せき・たん・息切れを『年のせい』、『大したことはないから』と放っておかないで! まずは、禁煙! 思いあたる症状のある人は呼吸器内科を受診しましょう。

専門家のアドバイス



奈良県立医科大学
内科学第二講座 講師
友田 恒一さん

COPDは、呼吸が苦しくなることで、活動性が低下し、全身に影響を及ぼす病気です。しかし、早期発見・早期治療をすれば、肺機能の低下を非喫煙者と同じ程度にしたり、改善することができます。

長年喫煙していて、「せき・たん・息切れの症状がある」、「同年代の人と比べて体力がない」と感じたことがある人は、一度呼吸器内科を受診しましょう。

☎ 県健康づくり推進課 ☎0742-27-8662 FAX 0742-22-5510